

令和3年の目標

有 益 な 経 営 提 言

(税)永田会計



新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

さて、2020年から新型コロナウイルス感染症の被害・影響が多分にで、
2021年にも続きそうです。皆様も今後ともお気を付けください。

今年も皆様にご多幸・ご発展がありますように税理士法人永田会計
一同精一杯尽力させていただきます。



個人が国等から受け取る給付金等の課税関係

新型コロナウイルス感染症の影響による給付金等の支給が、国や地方公共団体から行われています。この給付金等に係る課税関係は、その都度判断します。そして個人が課税される給付金等を受け取る場合には、どの所得に該当するのかも判断しなければなりません。そこで今回は、個人の確定申告時期を前に、国税庁から公表されている情報から、国等から個人へ支給された給付金等に係る課税関係を確認しましょう。

○非課税となるもの(例示)

- ・新型コロナウイルス感染症対応休業支援金
- ・新型コロナウイルス感染症対応休業給付金
- ・特別定額給付金
- ・子育て世帯への臨時特別給付金
- ・学生支援緊急給付金
- ・低所得のひとり親世帯への臨時特別給付金
- ・新型コロナウイルス感染症対応従事者への慰労金
- ・企業主導型ベビーシッター利用者支援事業の特例措置における割引券
- ・東京都のベビーシッター利用支援事業の助成
- ・簡素な給付措置(臨時福祉給付金)
- ・子育て世帯臨時特例給付金
- ・年金生活者等支援臨時福祉給付金
- ・東京都認証保育所の保育料助成金

○課税となるもの(例示)

①事業所得等	・持続化給付金(事業所得者向け) ・家賃支援給付金 ・雇用調整助成金 ・文化芸術スポーツ活動の継続支援 ・農林漁業者への経営継続補助金 ・肉用牛肥育経営安定特別対策事業による補てん金 ・小学校休業等対応助成金・支援金
②一時所得	・持続化給付金(給与所得者向け) ・GoToキャンペーン事業における給付金 ・すまい給付金 ・地域振興券 ・マイナポイント
③雑所得	・持続化給付金(雑所得者向け) ・企業主導型ベビーシッター利用者支援事業における割引券(通常時のもの) ・東京都のベビーシッター利用支援事業における助成(通常時のもの)



コロナ感染者1人当たり人口比較調べ

感染者の多い10か国と日本と往来の多い国

令和2年12月31日現在

国名	総人口 (万人)	★患者数	死者数	患者1人あたりの人口数	
アメリカ	32,312	19,744,734	342,395	16	10位
インド	128,360	10,266,674	148,738	125	1位
ブラジル	20,766	7,619,200	193,875	27	6位
ロシア	14,350	3,100,018	55,692	46	3位
フランス	6,706	2,657,624	64,508	25	8位
イギリス	6,580	2,440,202	72,657	27	6位
トルコ	8,031	2,194,272	20,642	37	4位
イタリア	6,093	2,083,689	73,604	29	5位
スペイン	4,654	1,910,218	50,689	24	9位
ドイツ	8,252	1,741,153	33,230	47	2位
日本と往来の多い国					
日本	12,678	231,271	3,243	548	
インドネシア	26,189	735,124	21,944	356	3位
フィリピン	10,492	472,532	9,230	222	4位
中国	141,598	95,876	4,781	14,769	1位
韓国	5,144	90,740	900	847	2位
シンガポール	561	58,569	29	96	5位

	感染者	死者
世界計	8274万5324 (+75万9047)	180万5521 (+1万5106)
アメリカ	1974万4734	34万2395
インド	1026万6674	14万8738
ブラジル	761万9200	19万3875
ロシア	310万0018	5万5692
フランス	265万7624	6万4508
英国	244万0202	7万2657
トルコ	219万4272	2万0642
イタリア	208万3689	7万3604
スペイン	191万0218	5万0689
ドイツ	174万1153	3万3230
インドネシア	73万5124	2万1944
フィリピン	47万2532	9230
中国	9万5876	4781
韓国	6万0740	900
シンガポール	5万8569	29
日本	23万1271	3243

【感染者の多い10か国と、日本と往来の多い国。米・ジョンス・ホプキンス大の集計から。カッコ内は前日比。日本の数字は集計方法が異なるため、1面・社会面と一致しない】

国内での確認		23万5674人(+4518)	6491
北海道	1万3442(+167)	453	1175(+21)
青森県	482(+23)	8	4801(+109)
岩手県	385(+3)	24	2万9999(+313)
宮城県	2191(+26)	16	1万0004(+193)
秋田県	137(+4)	1	1964(+38)
山形県	387(+5)	7	616(+9)
福島県	944(+20)	20	119(+1)
茨城県	2446(+28)	36	207
栃木県	1478(+73)	6	1362(+23)
群馬県	2315(+37)	44	3312(+87)
埼玉県	1万4294(+330)	208	585(+15)
千葉県	1万1064(+252)	118	198(+2)
東京都	6万0177(+1337)	627	304(+3)
神奈川県	2万1255(+688)	276	465(+9)
新潟県	540(+8)	3	663(+9)
富山県	560(+7)	26	8943(+190)
石川県	1071(+7)	51	464(+2)
福井県	355(+2)	12	655(+29)
山梨県	562(+8)	11	1874(+32)
長野県	1183(+20)	15	689(+22)
岐阜県	2291(+83)	34	757(+18)
静岡県	2680(+27)	41	1016(+10)
愛知県	1万6560(+239)	214	5362(+58)
三重県	1283(+18)	18	
滋賀県	1895(+14)	1	
京都府	14		
大阪府			
兵庫県			
奈良県			
和歌山県			
徳島県			
香川県			
愛媛県			
高知県			
福岡県			
佐賀県			
長門県			
大分県			
熊本県			
鹿児島県			
沖縄県			

【12月31日午後8時10分現在】(内は前日からの増加) 内の数字は死者

入院・療養(うち重症)	3万4166人(681)	計23万6386人(+4518)
退院・療養解除	19万2110人(+1985)	死者 3504人(+48)

【12月31日午前0時現在】

朝日新聞
採用

第2 日

上記の図・表は感染者数上位国の感染者を比較したのになっています。単純に患者数と人口を比較すると中国が少なくなります。しかし、日本を基準に考えると日本の感染対策は非難されがちですが、人口数にすると優秀なほうだと言えるかもしれません。

※朝日新聞・熊本日日新聞の記事を引用

前ページ下表の補足ですが、一時所得にご注意ください。一時所得は収入金額からその収入を得るために支出した金額を差し引き、そこからさらに50万円を控除することができます。注意すべきは、保険金の満期返戻金や解約返戻金として受け取った場合やふるさと納税の返戻金を受け取った場合は一時所得となりますのでご注意ください。※前ページと補足は **MyKomon** 様より引用

